



一般社団法人 中部地質調査業協会  
理事長 鈴木 太

## 巻頭言

令和4年度は、「withコロナ」の言葉の下、社会活動が活発化しはじめた矢先に、ロシアのウクライナ侵攻に伴う燃料や物価の高騰に見舞われ、先行き不安な一年となりました。一方で、マスク着用や手洗い、消毒などの感染症対策を取りながらも、総会やイベントなど対面での催しを再び行えるようになったことについては、嬉しい思いでいっぱいです。

国土交通省中部地方整備局との意見交換会も2年ぶりに対面で開催することができ、有意義な情報交換の場を持つことができました。また、名古屋大学名誉教授の浅岡顕先生には、創立60周年事業で延期となっていた記念講演を10月に実施した中部ミニフォーラムで行っていただきました。これらが開催できたのは、関係者各位、参加者、スタッフのご尽力の賜物だと感謝申し上げます。

なお、今回の「土と岩」71号の中には、意見交換会の議事内容や中部ミニフォーラムの優秀論文2編などさまざまなイベントの概要を掲載しています。浅岡先生の記念講演「弾塑性土質力学とは何か?」については、創立60周年記念誌「土と岩」70号に掲載させていただきました。

さて、コロナ禍においてわれわれ地質調査業の働き方も大きく変わってきました。デスクワークやフィールドワークでリモートでの会議や検尺など、ITC(情報通信技術)を取り入れながら業務の効率化、生産性の向上に努めています。

上部団体である一般社団法人全国地質調査連合会では、地質地盤データをいち早くデータベース化して蓄積しており、建設業界のDX(デジタルトランスフォーメーション)に貢献しています。

今回の「土と岩」71号では、特集テーマとして『実践!私

たちの働き方改革』を掲載し、IT技術や職場環境、余暇の過ごし方、女性の活躍など、さまざまな観点から新しい働き方を紹介しています。業界の課題である担い手不足解消のためにも、若手技術者に魅力があり、働きやすい職場づくりに今後も協会員一同、一丸となって取り組んでいきます。

日本各地では、気候変動の影響による自然災害が激甚化し頻発しています。今後30年以内に発生する確率が70~80%と言われている南海トラフ巨大地震に備えるためにも、インフラの最上流部分を担うわれわれが、専門家の立場から地盤・地質を目視し今後起こりうる地質リスクに備える必要があります。発注者や関係者各位に、より高品質の技術を提案できるよう、日々努力していく所存です。

一般社団法人中部地質調査業協会は、正会員数58社、賛助会員8社、愛知・岐阜・三重・静岡の4県支部協会で活動しています。技術の研鑽を継続し、種々の課題を克服して業務の品質を高めるとともに、新しい技術を習得し、地盤の専門家(ジオ・ドクター)として、安心安全に暮らせる国土形成のため、重要な役割を担っていきます。

今後ともより一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、「土と岩」71号発刊に伴い編集委員はじめ、寄稿いただいた先生方、関係者各位に御礼申し上げます。混沌とした社会情勢の中、協会発足時から発刊を続けることができたことに感謝し、少しでも多くの方に拝読いただけることを望みます。

01 ▶	巻頭言	1		
02 ▶	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 5px;">特集</div> <b>働き方改革をすすめよう!</b> <b>実践! 私たちの働き方改革</b>	3		
	1) 時短・生産性の向上	4		
	□東邦地水株式会社 保坂 互			
	2) 現場環境の改善-地すべり調査地における安全対策について	6		
	□中央開発株式会社 中部支店 技術部 遠藤 彰博			
	3) IT技術の活用による働き方改革	8		
	□朝日土質設計コンサルタント 設計部技師 大石 陽輝			
	4) 当社における職場・雇用環境の改善	10		
	□株式会社フジヤマ 総務部 部長代理・田中 丈士、主任・松本 愛			
	5) 余暇の過ごし方	12		
	□株式会社東建ジオテック名古屋支店 藤本 俊之			
	6) <b>輝け! 女性たちの活躍</b>	14		
	□研修委員会 女性活躍推進ワーキンググループ			
03 ▶	特別寄稿	24		
	熱海の泥流災害と盛土規制法			
	□一般社団法人地盤品質判定士会中部支部 顧問 利藤 房男			
04 ▶	令和4年度 中部地区における地質調査業に関する意見交換会	35		
05 ▶	中部ミニフォーラム2022優秀論文	43		
	1) 材料試験における試料の再利用が各種地盤材料特性に及ぼす影響			
	□中部土質試験協同組合 ○竹内 啓介 清水 亮太 石原 聖子 池田 謙信 法安 章二			
	2) 仏像構造線破砕帯分布地域における斜面変状調査の事例			
	□東邦地水株式会社 ○今村 泰基 寺地 啓人			
	3) 中部ミニフォーラム2022の概要と講評	○技術委員長 深谷 雄二		
06 ▶	散文 中部地方の地震に関するトピックス	49		
	1) 静岡県における南海・駿河トラフの巨大地震・津波の最新の地質学的知見			
	□静岡大学 防災総合センター・センター長・教授 北村 晃寿			
	2) 定説に反する? 養老-桑名-四日市断層帯と濃尾傾動地塊の運動			
	□産業技術総合研究所 地質情報研究部門 小松原 琢			
07 ▶	常設委員会報告	63		
	・総務委員会	・研修委員会	・女性活躍推進ワーキング	
	・広報委員会	・技術委員会	・防災委員会	
	・編集委員会	・ホームページワーキング		
08 ▶	県支部活動報告	74		
	・愛知県	・岐阜県	・三重県	・静岡県
09 ▶	読者アンケート結果・読者アンケート	78		
10 ▶	会員名簿	80		
11 ▶	会員広告	82		
12 ▶	編集後記	90		